

# メタルケーブル障害位置測定器

## ケーブル障害位置測定器 TDR500/3



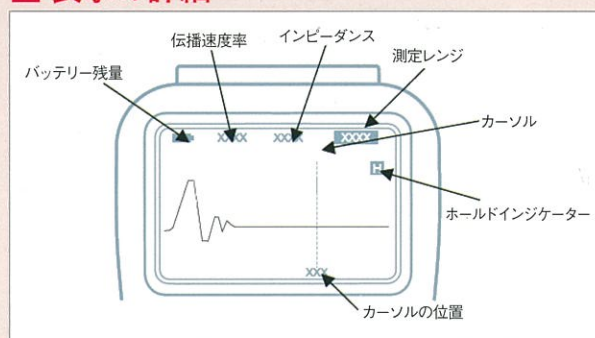
### ■ 特長

- ・ TDR方式で近端0.1mから最大5kmまでの断線・混線・アース・接続点・分岐点の測定が可能
- ・ 通信・信号ケーブルの障害位置探索に最適
- ・ バックライト付きの液晶画面搭載
- ・ 近距離測定用の2nsパルスを選択可能
- ・ 自動設定モード搭載
- ・ 最小0.1mの分解能（測定レンジの10mを選択した場合）
- ・ コントラスト調整が可能
- ・ 単3電池5個で駆動
- ・ 防水・防塵規格 IP54
- ・ 波形保持機能搭載

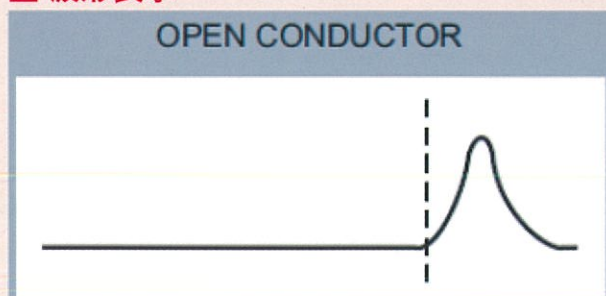
### ■ 仕様

測定レンジ	10,25,100,250,1000,2500,5000m
測定距離	0.1m～5km
精度	測定レンジの約±1%
出力パルス	最大5V
電源	単3電池 5個
寸法	230×115×48mm
重量	0.6kg

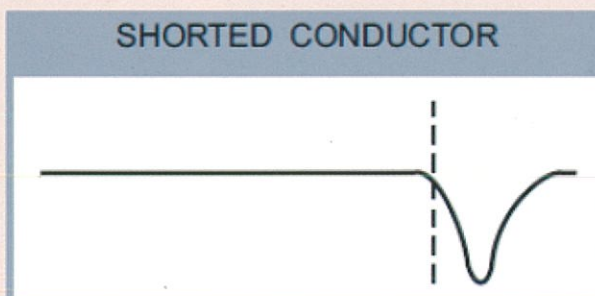
### ■ 表示の詳細



### ■ 波形表示



断線の場合の波形



混線の場合の波形

メタルケーブル用測定器&ツール